## 殺虫剤

エトフェンプロックス粉剤

# <sub>サンケィ</sub>トレボン粉剤DL</sub>

農林水産省登録 第16756号

性状:類白色粉末45 $\mu$  m以下 浮遊性指数20以下

毒性:普通物(毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称)

危険物:非該当 有効年限:5年 包装:3kg×8

有効成分:エトフェンプロックス・・・・・0.5%

殺虫剤分類

3 A

トレボン®は三井化学クロップ&ライフソリューション(株)の登録商標です。

## 特長

〇稲のウンカ類、カメムシ類、コブノメイガや、豆類のマメシンクイガやハスモンヨトウ等のチョウ目害虫、アブラムシ類、 フタスジヒメハムシ等、多くの害虫に対して優れた速効性と残効性を示します。

## 適用病害虫名及び使用方法

		10アール		士並ん		エトフェンフ゜ロックスを
作物名	適用病害虫名	当たり	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	含む農薬の
		使用量				総使用回数
	イネツトムシ	4kg 3~4kg	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	カメムシ類					
	イネミズゾウムシ成虫					
	ツマグロヨコバイ					
	ウンカ類					
	コブノメイガ					
稲	アザミウマ類					
	イナゴ類					
	イネドロオイムシ					
	ニカメイチュウ					
	イネヒメハモグリバエ	3kg				
	フタオビコヤガ					
小麦	ヒメトビウンカ	4kg	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類					
豆類 (種実)	ハスモンヨトウ	4kg	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	マメシンクイガ					
	シロイチモジマダラメイガ					
	カメムシ類					
	フタスジヒメハムシ					
	ダイズサヤタマバエ					
	アブラムシ類					
	アズキノメイガ					
	ハスモンヨトウ	3∼4kg	- 収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内
えだまめ	マメシンクイガ	4kg				
	シロイチモジマダラメイガ					
	カメムシ類					
	フタスジヒメハムシ					
	ダイズサヤタマバエ					
やまのいも	シロイチモジヨトウ	4kg	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
さといも	ハスモンヨトウ	4kg	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内

作物名	適用病害虫名	10アール 当たり 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	テントウムシダマシ類	4kg	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	4kg	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
とうもろこし 飼料用とうもろこし	アワノメイガ	4kg	収穫7日前 まで	4回以内	散布	4回以内
トマト	コナジラミ類	4kg	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
きゅうり	アブラムシ類 ウリハムシ	4kg 3~4kg	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
なす	テントウムシダマシ類	4kg	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
オクラ	アブラムシ類	4kg	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
かぼちゃ	コナジラミ類	4kg	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
すいか	ハスモンヨトウ ウリハムシ	4kg	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内
キャベツ	ハスモンヨトウ アブラムシ類 アオムシ	3∼4kg	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内
はくさい	アオムシ	3∼4kg 4kg	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
だいこん -	アオムシ	3∼4kg 4kg	収穫21日前 まで	3回以内	散布	3回以内
れんこん	マメコガネ	4kg	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
水田作物・畑作物(休 耕田)	カメムシ類	3∼4kg	_	3回以内	散布	3回以内

※休耕田:ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田

#### 使用上の注意事項

- ●本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく、流動性が良いので、散布の際は散粉機の 開度を一目盛程度しぼって散布してください。
- ●蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。
- ●散布器具、作業衣などは桑用と必ず区別してください。
- ●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ○ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
  - ○関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- ●イネミズゾウムシ成虫に使用する場合、移動範囲が広いのでなるべく広域でいっせいに防除し、畦畔などの周辺雑草にも散布してください。
- ●本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

#### 安全使用上の注意事項

- ●誤飲などのないよう注意してください。
- ●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- ●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- ●作業後は手足、顔等を石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。

## 水産動植物に係る注意事項

- ●水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。
- ●散布後は水管理に注意してください。
- ●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

## 保管に関する注意事項

●直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。